

# 学校便り 信明の窓

No. 1

令和6年4月19日  
松本市立信明中学校  
教務主任：下島史生

◆ご入学おめでとうございます。  
すこやかに、やさしく、たくましく育つことを  
心より、願っています。さあ、時代を拓こう！

令和6年4月4日。桜の蕾がほころびかけ、その先端に淡い色彩の花びらが姿を見せ始めたこの日、期待と不安に胸をふくらませた新入生103名が、晴れて信明中学校の門をくぐりました。

新入生103名のみなさん、ご入学おめでとうございます。そして、ようこそ信明中学校へ。信明中学校の全職員と2・3年生の先輩方がみなさんのご入学を、心から歓迎します。

無限の可能性を秘めたみなさんの、ここ、信明中学校での成長と活躍を心より祈っています。



## 令和6年度 信明中学校入学式

### 式 辞



雪の下で申し訳なきように咲いていたパンジーの花がカラフルに咲き誇り、春の訪れを感じられるようになりました。

本日ここに103名の新入生を迎え、保護者の皆様のご臨席を賜り、松本市立信明中学校入学式が挙げていきますことを大変うれしく思います。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。期待と不安で胸の中はいっぱいでしょう。全職員と2・3年生の先輩方で皆さんの成長を支えていきますので、安心して学校に来てください。



さて、皆さんは失敗をしたことがありますか。失敗と聞くと、恥ずかしいとか後ろめたいなど、マイナスのイメージをもちますよね。先月、「スペースワン」という日本の会社が大きな失敗をしました。日本の民間企業で初めて宇宙に向けて「カイロス」というロケットを打ち上げたところ、数秒で爆発し、ロケットがバラバラになってしまったのです。しかし、そのニュースを受けた「スペースワン」の親会社IHIはX(旧Twitter)に、「残念」などの言葉ではなく、初代社長の土光敏夫氏の「人間は失敗してはいかんとと思うと、元気がなくなる。失敗してもいいんだ。すぐそいつを取り返せばいいんだ。しくじってよろしい。しくじったとき、うまくいかなかったとき、投げ出してはいけぬ。大いにそいつを取り返してやろう。」という言葉を投稿したのです。「失敗は成功の基」とか「失敗は成功の母」と言われます。失敗することは怖いことではないのです。怖いのは、失敗したことをそのままにして学ばないこと、また、失敗することを恐れて何もしないことです。中学校で過ごせる3年間の中でたくさんの失敗をし、そこからたくさんのごとを学び、成長していきましょう。

皆さんに、中学校生活の始まりにあたり、お願いがあります。これからの社会では、答えが1つに決まっている問題はほとんどありませんし、どの答えが一番良いのか判断に困ることもたくさんあります。そんな問題を解決する時に必要なのは、個人のカもさることながら、チームで問題を解決していく力です。学習や生活の中で、信明中学校で知り合った仲間と、様々な場面でチーム力を磨いていってください。

保護者の皆様、本日はお子さまのご入学おめでとうございます。中学校の3年間は、人生の中で心身が最も大きく成長する時期であると同時に、心が不安定になる時期でもあります。時に起きる悩みや苦難を本人の力で乗り越えられるように、お子様の成長段階に合った距離で見守ってください。

私たち職員一同は「明日も学びに行きたくなる学校」を合言葉に家庭の協力をいただきながら、教育活動を進めています。「信明中で学べてよかった」と実感できる3年間になるように、一人一人に寄り添い、学びを進めていくことをお誓い申し上げ、式辞といたします。

令和6年4月4日 松本市立信明中学校長 本田崇之

## 新入生代表挨拶



奇跡が積み重なり「今日」という日があります。

2011年。私たちが生まれた年。東日本大震災という災害が私たちの国を襲い、日本中が深い悲しみに包まれました。成長とともに、その被害の大きさを理解してきました。津波で全てのが流され、変わり果てた街の姿を見るたびに、私たちがこの世界に生まれてきたことが、まさに奇跡であると感ずります。

そして、2019年。新型コロナウイルスの出現により、私たちの生活は一変しました。突然の休校。学校が再開してからの黙食。楽しみにしていた行事の中止。私たちは多くのことを我慢してきました。長く苦しかったコロナ禍もようやく落ち着き、様々な制限から解放された今、私たちの学校生活も以前のような光景に戻りつつあります。

気持ちを新に迎えた元日。能登半島地震が発生しました。犠牲者の方や未だ避難生活を送っている方の中には私たちと同じ中学生もいます。こうした様々な状況下で103名の仲間と共に入学式を迎えられたこと。これもまた、奇跡です。

今日、私たちは未来に向け新たな一歩を踏み出します。新しい友達との出会い。新しい知識の習得。そして、自分自身の成長。今日からまた、新しい旅が始まることをとても楽しみにしています。私たちは、当たり前のようにある学校生活が当たり前ではないことを知っています。だからこそ、1日1日を大切に過ごします。多くの先輩方が悔しい思いをし、諦めざるを得なかった行事に全力で取り組みます。日々感謝を忘れず、3年間を無駄に過ごすことなく、仲間と切磋琢磨し、未来に向かって常に成長していきます。

先生方、先輩方、そして保護者の皆様。本日は私たちのため、このような素晴らしい入学式を行っていただき、ありがとうございます。皆様のサポートがあり、私たちはここに立つことができました。私たちの門出を多くの方々にお祝いして頂けることを大変嬉しく思います。これからもよろしくお願いいたします。

令和6年4月4日 新入生代表 井上愛麻



## 保護者代表挨拶



大変僭越ではございますが、新入生の保護者を代表いたしまして、一言ご挨拶申し上げます。本日は心温まる入学式を開いていただき、皆様方からたくさんのお祝いの言葉を頂きまして、本当にありがとうございました。心より、感謝申し上げます。春風に誘われるように、子どもたちの新たな門出を祝うことができ、保護者として喜びでいっぱいです。

さて、保護者代表の挨拶は、短ければ短いほど良いと言われておりますが、今回の保護者代表の挨拶をお受けするに当たり、短い言葉で記憶に残る言葉を考え抜いた末、皆様へ1つサプライズを用意いたしました。

今までお話してきたこの文章の中に仕込んだサプライズの正体。それは、実はここまでお話をさせていただいた挨拶文はAIによって作成した文章を交えて作成いたしました。この体育館の中で、サプライズに気がついた方はいらっしゃいますでしょうか？ この挨拶のように、これからの時代は、予想できないものすごいスピードで変化していきます。本日入学された新入生の皆様、今までの常識に囚われずに、常に新しい価値観を持って未来に向けて前進してください。

校長先生を始め、教職員の皆様。新入生一同、今日この信明中学校に入学し、希望と期待に満ちあふれております。しっかりと将来をイメージし、その先の目標を定められるよう、厳しくも温かいご指導とお力添えをよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、信明中学校のますますのご発展と、ここにお集まりの皆様のご健勝を祈念いたしまして、保護者代表の挨拶とさせていただきます。

令和6年4月4日 新入生保護者代表 小宮山昌伸

入学式にさきだち、4月4日の午前中には、2・3年生が元気に登校しました。特に2年生はクラス替えがあったため、新入生とはまたちがった緊張感のもとでの登校となりました。新しいクラスが発表されると不安と期待の声があがり、それぞれが新たな決意を胸に、新し



2年：クラス発表



いクラスへと力強く、階段を上がっていきました。学校を支える心柱として、2年生の燦々とした輝きに期待したいと思います。そして、いよいよ最高学年となった3年生。すでに生徒会を引き継ぎ、3月には「3年生を送る会」を立派にやり遂げてきました。4日の始業式でも落ち着いた雰囲気をつくりだし、5日の生徒会入会式や生徒会オリエンテーションでも堂々と発表する姿が、頼もしく感じられました。雲外蒼天の3年生が創り出す信明中の新たな伝統に、わくわく感が止まりません。

### 開校40周年 令和6年度 信明中学校

1年生103名、2年生89名、3年生109名、計301名で新たな「時代を拓き、ます。」



#### 4/4 令和6年度 1学期始業式

新たに14名の先生方をお迎えしました。新任職員を代表して富田教頭先生からお話をいただきました。登校日数207日。令和6年度の幕開けです。



#### 4/4 令和6年度 第40回 信明中学校入学式

緊張した表情の中にも希望に満ちた確かな眼差しを感じました。今日この日の気持ちを、3年間大切にしましょう。



#### 4/5 生徒会入会式・生徒会オリエンテーション

生徒会入会式で、初めて新入生と2・3年生が対面しました。生徒会長の丸山さんが歓迎の言葉を述べ、新入生に生徒会ファイルが贈られました。

新入生代表の酒井さんが、生徒会に入会するにあたり、決意を發表しました。



#### 4/5 部活動発足会(2・3年)

新しい顧問が発表され、令和6年度の部活動が発足しました。8日には、1年生への部活動説明会が行われ、1年生の部活動体験が始まりました。

部長会長の寺沢さんが、決意を述べました。

本日は、私たち新入生のために、生徒会入会式を開いてくださり、本当にありがとうございます。先輩方から学び、仲間と力を合わせて充実した学校生活を送りたいと思います。

私が中学校で頑張りたいことは3つあります。1つ目は勉強です。2つ目は部活動です。3つ目は委員会活動です。

分からないことがあったら、先輩方に聞いて、信明中学校をよりよい学校にしていきたいです。3年間、よろしく願います。

令和6年4月5日 1学年代表 酒井梨乃  
(※文章抜粋)

## ◆新たに14名の先生方を迎えました

令和6年度は、信明中学校に14名の新任の先生方を迎え、職員36名で信明中学校の新しい時代を支えていきます。

### □■□新任の先生方□■□

富田 美咲	教頭	長野市立東部中学校より
藤澤 彬	理科	長野市立松代中学校より
伊東 昌徳	英語	松本市立開成中学校より
吉田 陽一	数学	松本市立菅野中学校より
越智 健太	数学	塩尻市立塩尻西部中学校より
丸山 葉子	英語	松本市立筑摩野中学校より
鈴木 康	※1	長野県木曾青峰高校より

三村 桃代	国語	長野市立櫻ヶ丘中学校より
羽場 登和	技術	松本市立筑摩野中学校より
村澤 生悦	理科	松本市立菅野中学校より
野口 成彦	※2	松本市立岡田小学校より
瓶子こゆり	※3	松本市立開明小学校より
山田ルリカ	事務	日本ウェルネス高校より
リーゾルマカヒネ	ALT	フィリピンより

※1 自立支援教員/※2 研修コーディネータ/※3 特別支援教育支援員



なお、令和6年度信明中学校職員組織については、15日(月)に配布しました「令和6年度 学校要覧」でご確認ください。



# ◆保護者の皆様への大切なお知らせ

## ① 昨年度から家庭学習として“毎日ノート”に取り組んでいます。

昨年度から、家庭学習の積み重ねとして“毎日ノート”に取り組んでいます。これは自主学習ではありますが、やってもやらなくても良いのではなく、必ず取り組み、毎日提出してもらうものです。①毎日、1教科以上やります。②何ページやっても良いです。③毎日、提出します。④どんなことをやれば良いか、教科担任からの説明を聞きます（あるいはその都度、教科担任に相談してアドバイスをもらいます）。⑤1週間の学習計画を生活記録に記入します（そのために昨年度から生活記録の様式が変わっています）。⑥毎日、学習した時間を生活記録に記入します。⑦1週間ごとに自分の学習を生活記録でふりかえり、次週の学習計画に生かします。

保護者の皆様、今年度もお子さんが家庭学習に取り組んでいる時間が、毎日、必ずあります。温かく声がけしながら、学習への取り組みをご支援ください。学校でも支援（指導）します。



### 新時代(=Society 5.0時代)で求められる力

- ◇ 自ら課題を設定し、解決できる。
- ◇ 自分の意思や考えを的確に表現し、伝えることができる。

### 今から(中学校時代から)身に付けていくべき力

- ◇ 文章や情報を正確に読み、書き、対話する力
- ◇ 科学的に思考、吟味し、活用する力(論理的思考力)
- ◇ 価値を見つけ、生み出す感性と力(好奇心・探究心)

#### 日々の授業

- ◇ 仲間と協働しつつ、自ら考え抜く自立した学び

#### 家庭学習

- ◇ 自ら考えて取り組む自立した学び

Society 5.0時代とは、生活や労働といったあらゆる場面においてAIの活用が当たり前となり、現在ある仕事の半分は、AIが行うようになる時代。超スマート社会のこと。個人に求められる力も、大きく変化すると考えられています。

Society 5.0時代のイメージ動画



内閣府によるホームページ



## ② PTAへのご協力を、お願いいたします

PTAのあり方が全国的に問われる時代となりました。信明中学校でも、今の時代にあった“持続可能な、PTAのあり方を、ここ数年検討してまいりました。その結果、保護者の負担が少しでも小さくなるように組織や活動のスリム化が進められ、かつてのように大きな負担を必要とする活動は、かなり少なくなってきました。しかし、その一方で、PTAには、家庭と学校、保護者と先生をつなぐ大切な役割があることも再認識されてきました。例えば、①学年学級PTAを通して、保護者と学校が結びつき、情報共有や意見交換をすることで、生徒のより良い成長につながる。②PTA綱引き大会やPTA作業、PTA講演会を通して、保護者と生徒、保護者と先生が同じ目標に向かって活動したり、学んだり、汗を流したりすることができる。③学校図書や性教育講演会など、限られた学校予算では充実させることができない備品や活動を、PTA会費によって充実させることができ、生徒の学びの環境を向上させられる。④最初は負担のみを感じていたPTA役員も、やってみれば思っていたほどではなく、むしろ役員どうし、あるいは教員とも仲良くなれたり、学校の実情を知ることができたりと、学校教育により関心をもつことができた。——すべてをメリット・デメリットで色分けしようとする現代の風潮の中で、それだけでは計ることができないPTAの意義、家庭と学校をつなぐ“かすがい”としてのPTAの役割を、大切にしていきたいと考えています。



かすがい：木材と木材をつなぐ役割をもちます

### 【資料1】PTA組織のスリム化

#### 令和元年度信明中学校PTA組織

- ◆学級数10
- ◇本部(会長=2年任期・副会長2名・正副議長 計5名)
- ◇施設委員会 ◇生活指導委員会
- ◇庶務委員会 ◇町内代表委員会
- ◇学級代表委員会(各クラス2名)
- ◇教養委員会 ◇バザー委員会
- 以上、常任委員 計19名
- 役員総数 計86名
- 1クラス平均 約8.6名
- ◆PTA会費 3,840円(年)

#### 令和6年度信明中学校PTA組織

- ◆学級数9
- ◇本部(会長=1年任期・副会長2名・議長 計4名)
- ◇学級代表委員会(各クラス1名)
- ◇庶務教養委員会
- ◇町内代表委員会(常任委員に含まれない)
- 以上、常任委員 計10名
- 役員総数 計34名
- 1クラス平均 約3.8名
- ◆PTA会費 2,000円(年)

### 【資料2】PTA会費の主な使われ方

- ◇学校図書の購入 ◇卒業式の卒業学活での活動費 ◇性教育講演会の講師謝礼 ◇PTA通信の発行 ◇慶弔費 ◇加湿器等、保健衛生費 等
- ※限られた学校予算では充実させることができない備品や活動のために、使用させていただいています。

**生徒の皆さん、保護者の皆様、一年間、よろしくお願ひします。**